



令和4年 11月 30日

飯能市長 新井 重治 様

(一社) 飯能インターナショナル
スポーツアカデミー
代表理事 木下 聡一郎

希少野生植物コ克蘭移植後のモニタリング結果について (報告)

令和2年11月、12月の2回に渡り、改変区域から残置森林の適地(2箇所)に移植したコ克蘭45株について、移植後のモニタリング3回目を実施しましたので、下記のとおり報告させていただきます。

なお、モニタリング結果の詳細については、埼玉県環境部みどり自然課へ提出しております。

記

1. 実施日 令和4年6月28日(火)

2. モニタリングの結果

移植地	1	2
植 生	コナラ群落	スギ植林が隣接するコナラ群落
地 形	斜面中部	斜面中部
標 高	約155m	約150～155m
斜面方位	北西	北西
傾 斜	10～20度	10～20度
土 壤	落ち葉や腐葉土の堆積は2～3cm程度 表層土壌がむき出しとなっている部分が多い 土壌は粘土質で黄土色の層のみ 根茎の侵入は多くない	落ち葉や腐葉土の堆積は2～3cm程度 表層土壌がむき出しとなっている部分が多い 土壌は粘土質で黄土色の層のみ 根茎の侵入は多くない
周辺に生息 する重要種	コ克蘭、カンアオイ、シュンラン、 オオバノトンボソウ等	カンアオイ、シュンラン、サイハイラン、 オオバノトンボソウ等
移植株数	株の大きいもの開花が確認されたもの 23株	株の大きいもの開花が確認されたもの 22株
3回目 モニタリン グ確認株数	移植株：葉のない茎の部分確認も含め 12地点15株 新 株： 4地点4株	移植株：葉のない茎の部分確認も含め 7地点11株 新 株： 2地点 5株

※移植株数のうち、今回のモニタリングで発見されなかった株については、地上部は消失していたが地下部の生存により、数年後に発芽することもあることから、消失個体についても引き続きモニタリングにより確認をしていく。